

春風だより

はる かせ

特集

脳ドックはじめます

2017年

夏号

No.12

巻頭言「時代の流れとともに歩む」(看護部長) …… 2
医師・職員の紹介 …… 3
院内研修会 循環器疾患研修会「今すぐ役立つ心臓病の基礎」… 4

特集 脳ドック始めます …… 5
グループホームはるかぜの紹介 …… 6
福祉フェスタINはららへ参加しました …… 7

時代の流れとともに歩む

田上記念病院 看護部長 大津 秀子

南大隅町に住んでいる友人から常々過疎化が進んでいると聞かされていた。自宅は根占の中心部にあり日常生活に困るほどの不便さや過疎化はあまり感じられなかった。話を聞くと傍から見る印象は暮らしが違ってみえた。大隅半島の最南端佐多岬にずいぶん長く行っていないと思い立ち、友人と最南端まで行くことになった。ちょうど佐多岬公園線が町道となった平成24年頃5年ほど前のことだ。佐多岬灯台までの町道はフェニックス街道でハイビスカスの花が咲き南国情緒満載だったが観光地と呼べるには程遠く車を降りてから佐多岬先端まで片道30分以上もかかった。道路は舗装されてはいたがでこぼこで急な坂や階段、狭い道など危険を感じるくらいであった。

すれ違った年配ご夫婦はご両親とともに一緒に行こうとなったのだろうが高齢の方が歩いて行くには無謀と感じた。友人も途中備えつけの竹杖を頼りにやっと最南端佐多岬公園まで往復した。南端佐多岬からは太平洋、東シナ海、錦江湾を面にした雄大な景観は今も変わっていなかったが荒れ果てた昔の観光地の面影はなかった。

その当時の印象が鮮明に記憶に残っており町全体は活気に乏しく確かに過疎化が進み若い人の人口流失も止められないと思った。

日本の少子高齢化は世界でも類を見ないスピードで非常に深刻な問題である。地方の過疎化と都市への人口集中も課題である。人口減少及び生産人口減少で国民総生産GDPの伸びも危惧する。

その昔老人医療費は(自己負担)無料でした。と聞くと驚かれる方も多いかと思うが1973年(昭和48年)時代は高度成長のピーク時で豊富な税収をバックに社会保障の拡充が図られた。「最近

顔見ないね。どこか具合が悪いんじゃないか。」病院待合室での馴染みの患者家族の会話が思い出される。その当時巷で聞いていた笑えないジョークだった。現在は老人医療費のみならず、保健医療全体、社会保障費、医療費の財源不足は現実となった。

医療の未来予想図で最近の話題は、ICT、AIの進歩である。1980年代から携帯電話機が発売された。その当時「医師への連絡手段はポケベルを鳴らす」であった。自動車電話も高価であったし運転中の電話も危険だった。医師は折り返し電話をくれたが今では考えられない話だ。人口減少や雇用不足はIT、AIの進歩で人間と共存することになるだろう。携帯電話、スマートフォンなどとにかく便利になった。デジタル化されスマートフォンが発売されGPS機能も搭載された。人工知能やITが人間社会、医療現場の変化、暮らしにどう共存していくか楽しみである。

日常社会は安全と安心の暮らしに支えられている。私たち病院も地域のなかで住民とともに安全で安心な医療を提供しなければならない。人口減少や少子化、過疎化などこれからの時代にIT、AIは私たちにサポートしてくれるだろう困ったときに必要とされる、相談できる身近な病院でありたい。



大津秀子 (おおつ・ひでこ)
田上記念病院看護部長
趣味: 物産館めぐり、温泉
好きな言葉: ポジティブ
血液型: A型

医師・職員の紹介

Introduction of Doctor / Staff

新任の医師・職員をご紹介します。
みなさんどうぞよろしくお願ひします。



医師 / Doctor



田上記念病院 医師

立石 繁宜 ●たていし しげき

(平成29年4月1日入職)

プロフィール

日本内科学会 認定医 / 日本循環器学会専門医

専門分野 循環器内科・内科

出身大学 鹿児島大学

ごあいさつ

これまで心臓カテーテル検査、治療を中心とした心臓急性期に長年携わっていました。慢性期・回復期医療には、人生観・死生観・宗教観などが求められますが、当院の理念にあるように、人間の生きる意義や尊厳ある生き方とは何かを模索しながら、患者様やご家族と共に哲学性ある医療を目指したいと思っています。

職員 / Staff



副看護部長

仲井 康裕

●なかい やすひろ
(平成29年4月1日入職)

趣味 旅行

血液型 O型

ごあいさつ

4月1日付きで就任致しました副看護部長の仲井康裕と申します。

私の自己紹介をさせていただきます。看護師歴24年急性期病院で経験をつみ、療養型病院の看護部長として3年勤務していました。今までの経験を生かし「質の高い看護」を目指し、後方支援病院として医療、介護、福祉の橋渡しができる病院として役割を果たしていきたいと思ひます。また、地域住民の皆様から信頼され選ばれる病院を目指し「信頼される看護・介護」を看護部長、教育部長、看護・介護職員で協力し提供できるよう頑張っていきたいと思ひます。宜しくお願ひ致します。

職員 / Staff



看護教育部長

安藤 美佐

●あんどう みさ
(平成29年4月1日入職)

趣味 旅行

血液型 A型

ごあいさつ

4月1日付きで就任致しました教育部長の安藤美佐と申します。

これまで急性期病院の看護・介護職員の教育を担当し、教育プログラムの作成やマニュアルに基づく指導を経験しました。皮膚・排泄ケア認定看護師としては、資格を取得して10年目となります。新しい情報を入手しながら専門的知識・技術の研鑽に努め、患者様に最良のケアを提供出来るように実践・指導・相談の3つの役割を発揮していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



循環器疾患研修会

研修会DATA

日時 6月13日(火)

時間 17:45~19:00

場所 田上記念病院 リハビリホール



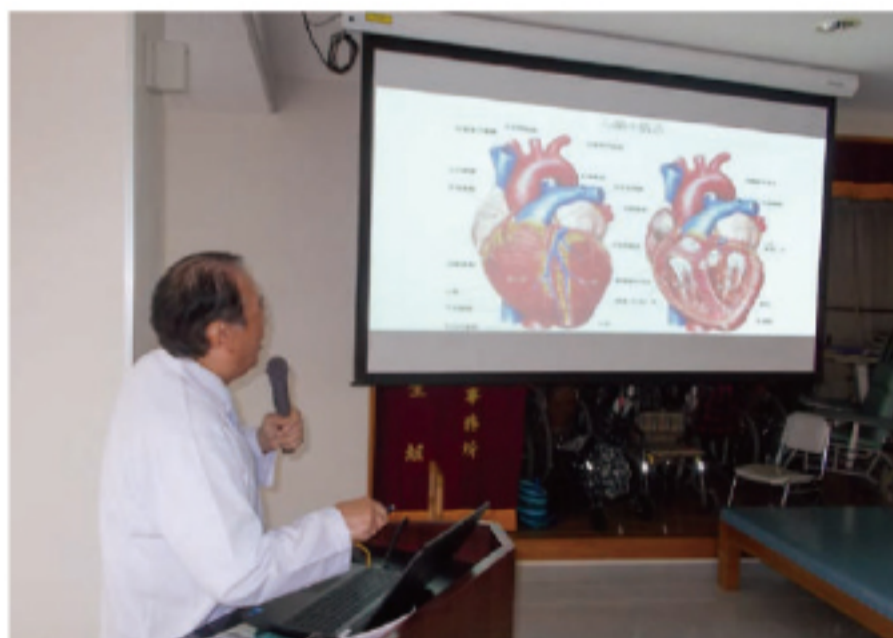
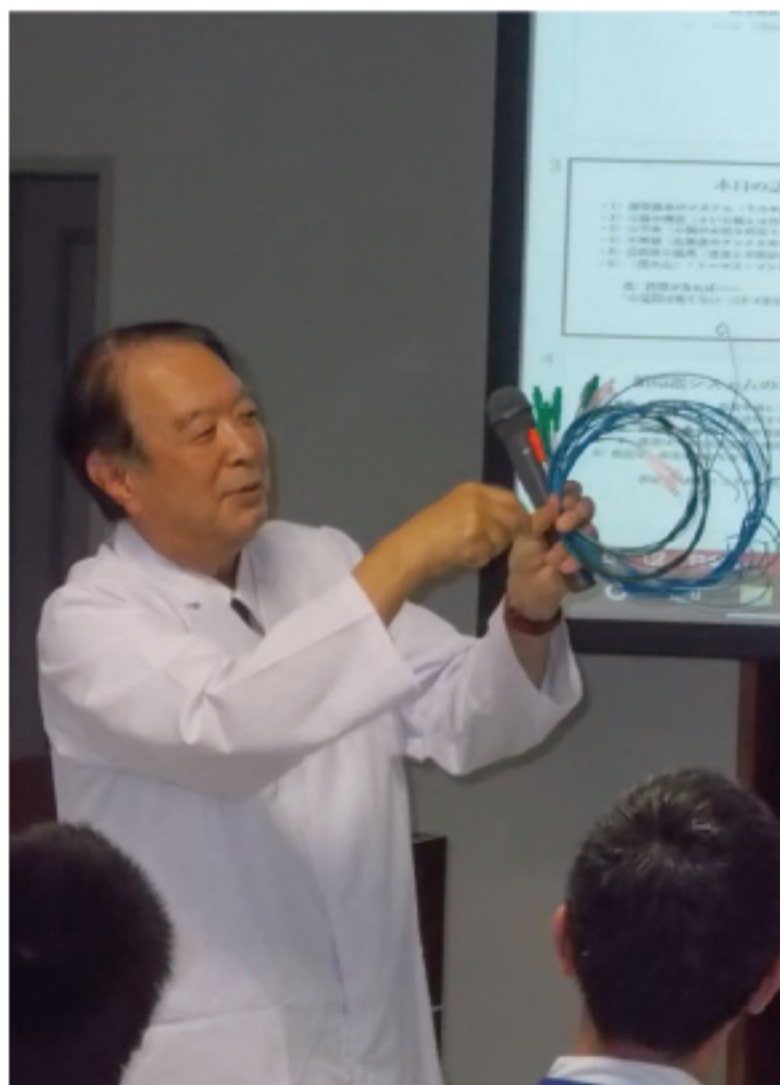
テーマ 「今すぐ役立つ心臓病の基礎」

当院循環器内科の立石繁宜先生を講師に、①循環器系のシステム、②心臓の機能、③心不全、④不整脈、⑤虚血性心臓病等についての講義がありました。

実際、心臓カテーテルを用いた手技の説明が行われ、より分かりやすくお話をして頂きました。

当院の看護職員をはじめ、理学療法士や栄養士など多職種の参加があり、熱心に学んでいました。

(文責：安藤)



脳ドックはじめます



脳ドックとは

近年、我が国では、高齢化社会を迎えつつあり、それとともに脳卒中に罹る人が増えております。脳卒中とは、脳の血管が詰まったり、破れたりする病気で、日本人の三大死亡原因のひとつになっております。

脳ドックの目的は、自覚症状のない方を中心にMRI、MRAにより、クモ膜下出血や脳内出血、脳梗塞の原因となる脳血管疾患を早期（無症状のうち）に発見するための「脳の健康診断」です。

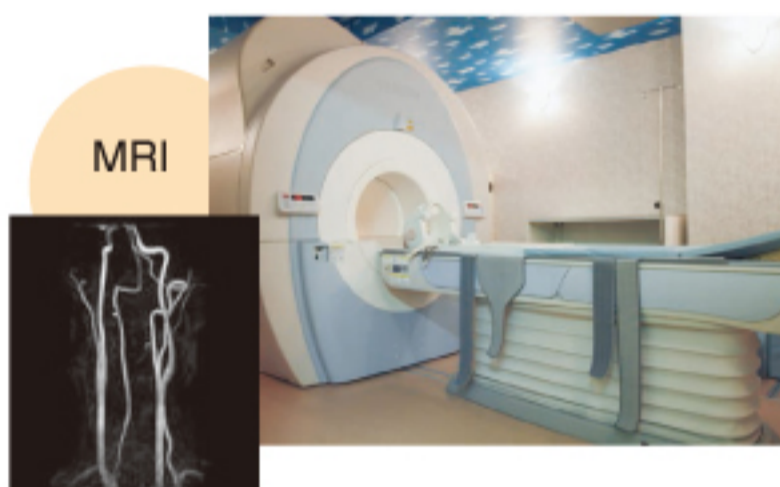
こんな方が対象となります

中・高齢者（概ね40代以上）で、自覚症状はないけれど、脳卒中などの病気が気になる方、高血圧・糖尿病・高脂血症・肥満・喫煙などの脳卒中危険因子を有する方、脳卒中の家族歴がある方にお勧めします。

※「脳ドック」は健康診断です。頭痛や手がしびれるなどの症状がある方は、外来を受診して下さい。

検査内容

- ① MRI・MRA
- ② CT
- ③ 超音波検査
- ④ 心電図
- ⑤ 尿検査
- ⑥ 末梢血液検査・検査結果



検査費用

脳ドック料金 **43,200円**(税込)

検査結果

検査終了後（検査当日）、医師が結果を説明いたします。
※脳ドックの血液・尿検査の結果については、後日結果報告書を郵送させていただきます。



お問い合わせ

予約制となっておりますので、当院受付に直接、またはお電話でお申込みください。お申込みのあった方には、受診日2週間前にご案内・質問表などを郵送いたします。キャンセルされる場合は、受診日2週間前までにご連絡下さい。



田上記念病院 TEL:099-282-0051 (代表)

予約受付時間 月～金曜日の午前9時30分～午後4時30分

[担当: 黒木・岸・神村]

施設紹介

グループホームはるかぜ

「地域密着型認知症対応型共同生活介護」グループホームはるかぜは、平成12年4月、介護保険施行と同時に開設されました。医療法人春風会の中で最初に開設したグループホームになります。西陵の中心に位置し、小・中学校、銀行、郵便局、スーパーが近隣にあり利便性の良いところです。

はるかぜの理念のもとに、認知症になっても自立支援を目指しています。

洗濯物を干したり、畳んだり、生活レクリエーションをとおして役割意識、やりがい、達成感を感じ、スタッフも家族の様に接することで入居者様が楽しい生活が出来るように心がけています。

管理者をはじめスタッフの年齢は21歳から69歳までと幅広く皆さん個性的です。

月1回のミーティングでは、みんなで良いケアを目指してたくさんの意見が出ます。

ご家族の安心と入居者様の安全を第一に、スタッフ一同笑顔で楽しく認知症ケアに向き合っています。

【活動内容】

小運動会・ひな祭り・お彼岸・お盆・敬老会・忘年会「バイキング」などの年間行事も手作りで提供しています。毎日のおやつ「ドーナツ、芋餅、チーズケーキ等」や、常備菜「かつお味噌、小エビの佃煮・入りおから等」を手作りで提供しています。

年間行事(桜の花見、そうめん流し、運動会、誕生会等)



利用者をつわ剥き



忘年会・クリスマス会恒例の「バイキング」



利用者様と菜の花見学



ミカン狩り



グループホームはるかぜ管理者

大津 和子 おおつかずこ

趣味 料理・お菓子作り

血液型 O型



活動報告

第1回福祉フェスタINはららへ 参加しました。

日 時／平成29年6月11日（日）

時 間／10：00～15：00

場 所／原良小学校

参加者／持増主任（言語聴覚士）、久保主任（管理栄養士）、上猶歯科衛生士
佐藤看護師、瀬戸口看護師、野元（企画広報室）、前田（企画広報室） 計7名

展示ブーステーマ「食事と栄養・お口に関する相談コーナー」

当日は、朝から生憎の雨になりました。

福祉フェスタが開催できるか心配していましたが、午後10時の開催時間には晴れ間がみえました。

原良小学校吹奏楽部による演奏会でフェスタがスタートしました。

開催直後より大勢の見学者がお見えになりました。

当院は、前のブースで食事と栄養・お口に関する相談コーナーを設け、後ろのブースで血圧測定のコ
ーナーを出展しました。

入場口中央に展示ブースを出したおかげで多くの皆様にお越し頂きました。

また他福祉施設や実行委員会の方々とコミュニケーションが図れました。

大盛況に終わり楽しい時間を過ごす事ができました。

来年以降も参加していきます。

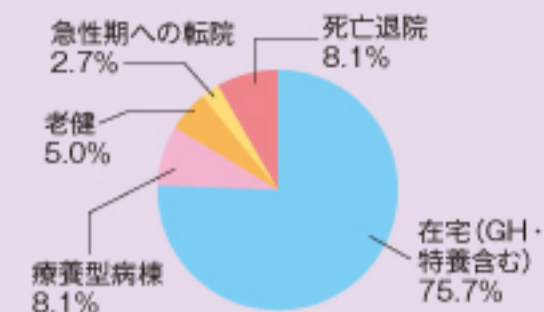
準備等にご協力頂いた皆さん有難うございました。



（文責：野元）

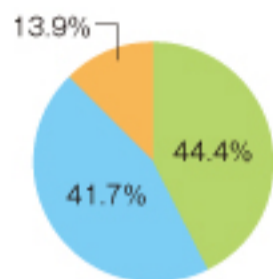
回復期リハ病棟診療統計データ(平成29年1月~6月)

退院先割合



※死亡・急性期への転院を除く在宅復帰率→84.8%

疾患別退院患者割合



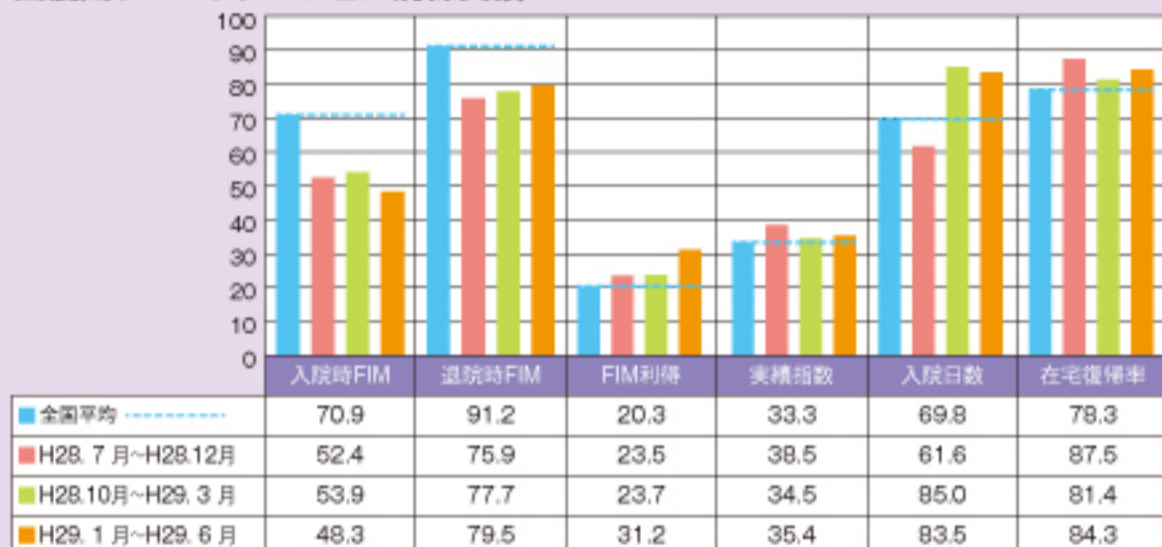
■	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、腕神経叢損傷等の発症または手術後、義肢装着訓練を要する状態(高次脳機能障害を伴った重度の脳血管障害、重度の頭脳損傷、頭部外傷を含む多部位外傷の発症又は手術後)
■	大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節、2肢以上の多発骨折
■	外科手術又は肺炎等の治療時の安静による廃用症候群
■	大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷

回復期リハビリテーション病棟 退院患者データ

	脳血管系(n=13)		整形外科系(n=16)		廃用症候群(n=3)		全体(n=32)	
	当院	全国	当院	全国	当院	全国	当院	全国
入院時FIM(平均)	58.6	65.4	56.6	77.7	29.7	60.5	48.3	70.9
退院時FIM(平均)	88.5	86.1	79.1	98.5	71.0	75.5	79.5	91.2
FIM利得(平均)	29.8	20.7	22.5	20.7	41.3	15.0	31.2	20.3
実績指数(中央値)	49.5	37.4	31.4	31.8	19.9	27.0	35.4	33.3
在院日数	96.7	85.6	65.9	56.3	88.0	55.6	83.5	69.8
在宅復帰率							84.3	78.3

【全体】①入院時FIM、退院時FIMは全国平均より低く、全国平均に比べ患者のADL重症度が高い傾向あり。②FIM利得は患者のADL重症度が高いにもかかわらず、全国平均に比べ10.9点高い。③実績日数は全国に比べ2.1ポイント高い。④在院日数は全国平均に比べ13.7日長い。⑤在宅復帰率は6.0%高い。

回復期リハビリテーション病棟実績



※FIM(機能的自立度評価表):実際におこなっている日常生活動作の能力を評価したものです。全18項目を介護量に応じて完全自立~全介助までの7段階で評価します。点数が高いほど自立度が高くなります。
※FIM利得:日常生活動作能力の改善値を示しています。(退院時FIM-入院時FIM=FIM利得)
※実績指数:回復期リハビリ病棟の実績を表す指標です。数値が高いほど改善度が高いことを示しています。

医療法人 春風会 田上記念病院

〒890-0033 鹿児島市西別府町1799番地
TEL:099-282-0051 FAX:099-282-6600
地域連携室 TEL:0120-83-0051 院長:中村浩一郎
メールアドレス info@shunpukai.com

診療科目

内科・神経内科・循環器内科・消化器内科・血液内科・リハビリテーション科・歯科

診療時間

午前/9:00~12:30 午後/14:00~17:30



交通アクセス

- お車でのご来院 鹿児島ICより松元方面へ約10分
鹿児島中央駅より約15分
- バスでのご来院 鹿児島中央駅からご利用の場合:
南国交通バス/鹿児島中央駅東口18番乗り場
【池田高校前】行き、【石谷】行き、【下入佐】行き、
【飯牟礼郵便局】行き、池田高校前バス停下車 徒歩約5分

介護老人保健施設 ナーシングホーム田上苑

〒890-0032 鹿児島市西陵6丁目21-18
TEL:099-283-0120
○介護老人保健施設(老人保健施設)
○短期入所療養介護(ショートステイ)
○通所リハビリテーション(デイケア)



介護付有料老人ホーム クレセール天保山

〒890-0056 鹿児島市下荒田2丁目39-1
TEL:099-806-0033



介護支援事業 はるかぜ

〒890-0056 鹿児島市下荒田2丁目39-1
TEL:099-812-4305

グループホーム(認知症対応型共同生活介護/介護予防)

はるかぜグループ

特別養護老人ホーム やすらぎの里(社会福祉法人希望会)

〒899-5543 鹿児島県始良市下名2992
TEL:0995-65-1641

特別養護老人ホーム 松恵園(社会福祉法人松恵会)

〒890-0033 鹿児島市西別府町1920
TEL:099-282-7520